

格差ペアの永久的根絶をめざし、全組合員が立ち上がろう！

JR東労組東京地本闘争委員会

2018 2.19

東京地本闘争委員会FAXニュース

No. 14

会社の常軌を逸した、なりふり構わぬ

JR東日本会社による

# 露骨な組合脱退策動発覚

2月12日、産経新聞が「JR東労組、スト検討」「定額ペア永続要求」と意図的に歪め、悪意に満ちた報道を行って以降、軌を一にして本社・支社幹部による職場巡回が土日にも行われ、その実態は異常です。「ストライキは労働組合の権利」と形式上前置きしつつ、東労組が無理難題の要求をしているかのように喧伝し、東労組運動への妨害・介入を行っています。中でも、驚くべきことは、会社が本社・支社ビル内であからさまに労働組合の脱退策動を行っていることです。会社が現在行っている脱退策動は、憲法第28条で保障された労働者の団結権を侵害する不法行為であり、労働組合活動に対する支配・介入の不当労働行為です。JR東労組は、JR東日本会社が行っている「犯罪」を断じて許すことはできません。したがって、その異常さを明らかにしていきます。

支社ビル内で行われている、  
職制上の地位を利用した脱退工作の数々

各部長が異例の総点呼・朝礼・昼礼を開催！

JR東労組を名指して、  
職場秩序を守る！警察を呼ぶ！命をかける！  
として、職制上の地位を利用して脱退を促す



トランプ

グループリーダーや副課長が実行部隊として

面談の実施、脱退用紙を配布し  
有無を言わせない脱退工作

「上長」による復命での脱退強要、現場長会議直後の脱退

# 会社は直ちに不当労働行為をやめろ！